

## 日本洋書協会会報

BULLETIN OF JAPAN ASSOCIATION  
OF INTERNATIONAL PUBLICATIONS

## 目次

- 新年賀詞交換会……………1
- 理事会報告……………2
- 消費税総額表示について……………3
- 海外ニュース……………4
- 委員会報告……………5
- 新・パソコン外論考(其44)……………6
- 出版文化史逍遙(87) 洋書の歴史雑記帳(XLII)……………7

## 2004年日本洋書協会 賀詞交換会

2004年の日本洋書協会の公式行事は、1月7日の新年賀詞交換会で幕を開けました。会場である有楽町電気ビル20階のプレスクラブには、開会30分程前から続々と会員諸氏が詰め掛け、グラスを手にそここで新年の挨拶が交わされる中、定刻6時過ぎに大洋交易の和田氏の司会で会が始まりました。

まず登壇した文化厚生委員会委員長、UPSのグresham社長は、いつもの通り解りやすい英語で、このパーティーが色々なことをRENEWするきっかけになって欲しいとオープニングスピーチ。引き続いて新年の挨拶に立たれた洋書協会理事長、丸善の村田社長は、「今年の干支である申に



相応しく、進取の気性を強く持って業界全体の成長の芽をぐんぐん伸ばす年にしたい。昨年はイラク攻撃やSARS流行が景気の動向にも悪い影響を与えるのではないかと懸念したが、民間部門が苦しみながらも建直しを進め、たとえ速度が遅くとも価値のある回復局面にはいった。今年も劇的な回復は無理としても、足元で見え始めた様々な成長の芽を伸ばして、会員各社が大きく成長する一年になって欲しい。また、我々の業界にも、国立大学の独立法人化や法科大学院の開校、ネット書店の浸透、海外出版社の大型合併等々、大きな変化が起きている。我々はこうした市場動向を冷静に見つめ、適切に対応する必要がある。そのために協会として役に立つ情報の提供やセミナー開催の必要を考えている」と述べられました。その後、理事長のご発声で乾杯をし、懇談に入りました。

今年の会場は開会前からピアノの生演奏によるジャ

ズ、ポップス、ラテンのスタンダードナンバーが流れる趣向で、電気ビル20階からの夜景と相俟って、気持ちのよい雰囲気の内に時間が過ぎてゆきます。

会員諸氏でぎっしりの会場は、グラスが重なるにつれ、談論風発。ひとしきり盛り上がる中で、新加盟の会員が紹介され、日本文献出版の齋藤氏とマグロウヒ



ル出版社の高野氏がそれぞれ「自己紹介」のスピーチをされました。齋藤氏は改めてご説明するまでも無く元UPSですが、今年は英文出版の版元、日本文献出版として挨拶されました。また高野氏は、同社が現在2名で活動中だが、今後も頑張る旨を力強くアピールし、会場の拍手を浴びました。

予定時間もそろそろ終了という所で、協会理事、日本出版貿易の取締役相談役中林氏が中締め挨拶に登壇され、「業界は洋書の世界の大きな変化に対応できていない、過去のよき時代の思い出に浸るのではなく、自らも読者層を広げる努力が必要ではないか」という厳しいご指摘の後、恒例の一本締めで2004年の賀詞交換会はお開きとなりました。なお、今回は会員外からもジェイ ワールド トラベル、MKインターナショナルの2社が特別参加され、55社、161名の出席でした。

会終了後の有楽町、銀座界限での二次会、三次会の顛末については知る由も有りませんが、会員諸氏が翌朝さわやかな笑顔で各職場に向かわれたことと推察いたします。

パーティーの設営に当たられた文化厚生委員会の皆様、大変お疲れ様でした。

(TA記)



## 理事会報告

### 1月23日（金）

#### 1. 以下の委員会報告を了承した。

##### (1) 広報委員会

- ・第2回セミナーを2月27日に開催する。  
テーマ：RFID技術の導入による書籍の未来  
講師：慶応義塾大 環境情報学部 齊藤賢爾氏
- ・神田「本まつり」に会員の出店可否を打診中である。

##### (2) ホームページ・ダイレクトリー委員会

協会ウェブサイトの利用状況調査結果を纏めた。  
コンテンツの一層の充実が求められている。

##### (3) 事業委員会

東京国際ブックフェア洋書バーゲンセールの準備を2月に開始する。詳細は次回理事会にて説明する。

#### 2. 2004年度定時総会を旅行会を兼ねて以下のとおり実施する。

期日：5月28日（金）

会場：都外（※別途通知します。事務局）

#### 3. 消費税総額表示対策

既に方式を決定した会員社より実施事例を収集し、会報（2月）及びウェブサイトに参加として掲載する。

#### 4. 事務局長人事

12月15日の理事会に於いて結論持ち越しとなった総務委員会案が再提案され、審議の結果同提案を承認した。当面する財政問題、今後の協会運営の課題等について理事長代理、副理事長、及び総務委員長が詰めの協議を行う。

#### 5. その他

以下の事務局長報告を了承した。

混載航空貨物の輸入通関に関して、東京税関・成田航空貨物出張所より申告手続き変更の通達が出されたが、詳細を調査して必要であれば会報・ウェブサイトに掲載する。

# 消費税総額表示について

## 改正消費税法 第63条の2（価格の表示）

事業者（第9条第1項本文の規定により消費税を納める義務を免除される事業者を除く）は、不特定かつ多数の者に課税資産の譲渡等（第7条第1項、第8条第1項その他の法律又は条約の規定により消費税が免除される者を除く。以下この条において同じ）を行う場合（専ら他の事業者に課税資産の譲渡等を行う場合を除く）において、あらかじめ課税資産の譲渡等に係る資産又は役務の価格を表示するときは、当該資産又は役務に係る消費税額及び地方消費税額の合計額に相当する額を含めた価格を表示しなければならない。

既にご承知のとおり、本年4月1日に施行される上記改正消費税法により、事業者が消費者に対して価格をあらかじめ表示する場合には消費税額を含めた支払総額を表示することが義務付けられました。

一口で言えば、商品の本体価格＋消費税の総額が消費者に一見して分かるように表示しなさい、ということでしょう。しかし、言うに易く行うに難しとは正にこのことで、会員各社、特に店頭販売をなさっている会員の皆様はその対応に苦慮されていることと思います。そこで4月からの表示方法について数社の会員の方々の対応策を伺いましたので、ご参考までに例示します。

### 価格表示内容：

- ①総額（本体＋税額）のみ
- ②総額・本体価格・税額
- ③総額・本体価格・税率

### 価格表示媒体：

#### ①スリップ（但し店頭販売用のみ）

- ・＜ぼうず＞及び書名欄に表示
- ・書名欄のみに表示

この場合は価格を明記したプライスラベルなどの貼付が必要と思われる。

#### ②プライスラベル

- ・バーコードラベルに併記
- ・非バーコードラベルに総額を表示

#### ③カタログ類・ウェブサイト等

- ・総額のみ表示
- ・総額・本体価格を表示

これ等の対応策はご教示いただいた各社の実施案を列挙したもので、いずれかの手法を組み合わせると思われるものと思われますが、殆どの会員社で最終決定には至っていないようです。その最大のネックは店頭販売品の価格を“何で、どう”表示するか、のようで、特にノーアクション又はワンアクションで判るようなという財務省の指導に従えば、スリップを使用する場合には＜ぼうず＞に少なくとも総額を印字しなければなりません。（因みに、本を開いてスリップをみる行為はツーアクションになるので認められないそうです。）コンピュータ出力にしろ手打ちにしろ、多大な労力とコストを要するやっかい事です。

スリップレス時代の到来を見越してバーコードトラベルを採用する動きもありますが、剥がれ難く剥がし易いという二律背反の材質が求められ、又コードに加えて総額等の併記も要するなど、ここでもコスト増の要因を抱えることになります。（接着剤の粘度を調整することで二律背反は解決可能だそうですが…）

財務省ホームページによる「総額表示方式」キャンペーン中に以下のようなただし書きがあります。

※「価格表示」の義務付けは、価格表示を行う場合を対象とするものであって、価格表示を行っていない場合について表示を強制するものではありません。

これを敷衍すると、もともと価格が表示されていない洋書・洋雑誌に関しては改めて価格を表示する必要はない、という考えも成り立つように見えます。

総額表示対策はこれだ、という決定版をこの場で掲載出来ないことは残念ですが、左欄の事例を参考にいただければ幸いです。

（事務局）



## ◆.. 米国主要大学でエルゼビア社発行誌の購読が大幅に減少

ますます高額化する Elsevier 社発行誌に購読者が辟易としています。予算が潤沢である筈の米国の主要大学も、もはやこれ以上の高額誌の継続購入は無理とのことで、大型パッケージ誌の購入を断念し、タイトル毎の購読方法に移行しています。Cornell 大学では 2004 に向け、雑誌購読予算の 2 割、タイトル数にして凡そ 200 誌の購読を中止した模様です。他の大学でも同様な動きがあり、Univ. of North Carolina や Univ. of California でも同じような状況にあるようです。

一方、ARL (Association of Research Libraries) を中心に、Elsevier 社を始めとする大手商業出版社に対抗して、STM 分野の雑誌を発行したり、研究者が Elsevier 社の発行する雑誌に論文を投稿しないように働きかけるといったキャンペーン (SPARC) を行っています。

(SPARC = Scholarly Publishing and Academic Resources Coalition)

## ◆.. 商業出版社の発行する学会誌の大幅な価格上昇について

2003 年まで Oxford University Press から発行されていた「EMBO Journal」が、2004 年から Nature Publishing Group に移管されたと同時に大幅に値上がりし、大きな波紋を広げています。米国においても、SAGE Publishing Company が American Journal of Sports Medicine の発行を引き受けた途端に大幅に値上がりし、購読者の大きな反発を買っています。

## ◆.. Nature 誌 中国語版を発行

Nature Japan 社は今年の 1 月から中国本土向けに、中国語版の発行を開始した。日本語版、韓国語版と同様に、Nature 本誌、Nature Research および Nature Reviews journals から注目すべき記事を選び 8 ページの中国語セクションとして綴じこんだものです。このセクションは中国の読者に新しい記事を自国語で提供

する為ばかりでなく、成長を続ける中国の科学者たちに向けての広告の場にもなります。また、日本語版や韓国語版と同様に、Nature Online のサイトライセンス所有者は、中国語に翻訳されたハイライト部分から、直接原文へのリンクが可能になっています

Scholarly Communications Report, Jan. 2004 issue

## ◆.. トムソン Scientific 分野好調

トムソングループ (カナダのインフォメーションプロバイダー) の昨年度第 4 四半期の収入は 3 パーセントアップの 20.2 億ドル、収益は 41 パーセントアップの 3 億 9 千 6 百万ドルであったが、これは市場の期待を下回るものであった。トムソンフィナンシャルは、市場が過去 2 年間低迷していたため、本年の収入は増加するであろうと予測されている。経費の削減などにより収益予測は 3 億 4 千 5 百万ドル、一株あたり 53 セントで、前回の予測である収益 3 億 5 千 8 百万ドル、一株あたり 55 セントの予測より下回ると修正された。

トムソンは今年、会社全体の収入は、長期予測の 7 ～ 9 パーセントの成長には届かないが昨年より 2 パーセントよりは上昇するであろうと述べている。トムソンの法律および規約関係分野の売上は 8 パーセントダウンの 9 億 3 百万ドル、教育分野はほぼ前年並みの 6 億 1 千 4 百万ドルであったが、科学および健康関連分野は 6 パーセント増の 2 億 4 千 1 百万ドルであった。

トムソンフィナンシャルの収益は 2 パーセントダウンの 3 億 8 千 6 百万ドルになり、株価は 4.8 パーセント下がり、32.55 ドルである。

Financial Times, Feb. 13, 2004

## ◆.. 東京大学附属図書館、電子入札により書籍一括購入へ

東京大学新聞 (2003 年 11 月 4 日号) によりますと、東京大学附属図書館では電子入札による書籍の一括購入が具体化されているようです。

現在、東京大学の年間資料購入予算は凡そ 17 億円ですが、外国雑誌や電子ジャーナルの価格高騰により、雑誌類の購入タイトル数は減る一方です。また、書籍面におきましても、特に学生用図書の入札予算が圧迫されている状態です。こういった事態を打開するために、まづは総合図書館、駒場図書館、工学部図書館、柏図書館を中心に書籍の一括購入システムを開発し、電子入札を実施することによって資料購入費の逡巡を図ろうとするものです。この電子入札システムは 2004 年 4 月の稼働を目指しており、順次学内にある約 60 の図書室にも参加を呼びかけて行こうとするもの



です。

現在、東京大学には書籍購入業者として三十数社が登録されていますが、この制度には外資系業者の参入も予想され、益々価格競争が激化するものと思われます。このような状況のもとで我々納入業者が生き残りを賭けるためには、IT技術を駆使した付加価値の高いサービスを提供することによって差別化を図る以外に方法はないように思われます。

また、柏図書館では、この一連の電子図書館構想によって一層のデジタルアーカイブ化を進める予定で、本年の夏にはその一部が稼動しはじめるようです。

＜ニュース提供：ユサコ株式会社＞

※協会ウェブサイト「掲示板」より転載しました。

### ◆ Taylor & Francisの更なる米国進出

Taylor & Francisは米国STM市場への参入を続け、CRC Pressを買収した9ヶ月後、Dekkerを買収した。買収金額は1億3,860万ドル(8,200万ポンド)。T&Fは今年(2003年)で5社を買収し、それに要した資金は1億6,190万ドルに昇る。同社はDekker買収に際し、1億2,200万ドル(7,220万ポンド)を現金で、160万ドル(90万ポンド)の融資用約束手形を発行、そして150万ドル(890万ポンド)を分割払いすることで交渉を成立させた。買収総額は、CRC年間売上高の3.3倍にあたる。Mr.Tony Foye, Financial Directorによると、この金額は高いとして、次のように述べた。「書籍と雑誌で価格に差があった。我々はCRCの年間売上高の1.8倍を支払ったが、その80%は書籍だ。雑誌はより収益

性があるし、販売する期間も長く、リスクが少ない」

The Bookseller com informer NOV 21, 2003

### ◆ Kluwer英国拠点を閉鎖

Wolters Kluwerは2006年を目途に、英国のEducation Divisionにかかる経費1,500万ユーロ(1,040万ポンド)を削減する予定。これは同社の書籍ビジネス強化および新規事業拡大という戦略に伴う動きである。英国拠点のうち、Nelson Thornes部門は、既に20%の人員を削減して326名になっている。

The Bookseller com informer NOV 28, 2003

### ◆ Bertelsmann中国へ参入

Bertelsmann AGの中国支社 DirectGroup Bertelsmannは、中国で最初の民間書店チェーン Beijing 21st Century Book Chain Companyの株式のうち40%を取得した。これに要した金額は公表されていない。この書店チェーンは、中国国内の10都市(首都北京、商業の中心地である上海、北はハルビンから南は深圳まで)に20店以上の店舗を有している。今年5月、行政当局は、外国資本が中国の書籍販売ビジネスに投資することを許可している。Bertelsmannはこの機を逃さずに行動に出たわけだ。

The Bookseller com Informer DEC 12, 2003

＜ニュース提供：丸善株式会社＞

## 委員会報告 <文化厚生委員会>

# 第44回 麻雀大会

新年初の麻雀大会は1月23日(金)東京駅八重洲北口前の雀荘中信にて開催された。今年は諸般の情勢から年度末のメ切りが例年より早く、業務輻輳のせいか参加者は12名と少人数でしたが、マークさん(文化厚生委員長)の初参加で盛会裡に進行しました。

時間を長めに、ゆったりとした親睦大会でした。結果は毎回参加の金木氏(原書店)が優勝されました。上位入賞者は下記の通りでした。

|     |               |      |
|-----|---------------|------|
| 優 勝 | 金木輝男(原書店)     | +67点 |
| 準優勝 | 上原鉄男(友隣社)     | +54点 |
| 第2位 | 尾崎繁美(エイビスB/S) | +22点 |

優勝者のスピーチで締め括り、午後10時過ぎ散会しました。

村山(ゲーテ書房)記

## 新・パソコン外論考 (其44)

宇田川一彦

### ◆East of the Sun/太陽の東、月の西

■長沮桀溺耦而耕、孔子過之、使子路問津焉、長沮曰、夫執輿者爲誰、子路曰、爲孔丘、曰、是魯孔丘與、曰、是也、曰、是知津矣、

Ch'ang Chue and Chieh Ni were ploughing together yoked as a team. Confucius went past them and sent Tzu-lu to ask them where the ford was.

Ch'ang Chue said, "Who is that taking charge of the carriage?" Tzu-lu said, "It is K'ung Ch'iu." "Then, he must be the K'ung Ch'iu of Lu." "He is." "Then, he doesn't have to ask where the ford is."

(論語／微子篇・Confucius/The Analects／Book XVIII)

【超拙意訳】■長沮と桀溺が二人で組んで耕していました。孔子は通り過ぎて、弟子の子路に津（渡船場）を聞いてきてくれと頼みました。長沮は「輿（車）の手綱をもっているのは誰？」、子路が「孔丘です」、すると「魯の国の孔丘だね」、「そうです」、「じゃあ、渡船場なんて知っているはずだよ」

【外注：「津」には、渡船場と同時に人生のいろいろな渡船場、人生の生き方（哲学）という意味もかけてあります。筆者は、すきな文章です。続きは次号で】

### ★Personal ComputerとSoftwareについて－8－

#### ◆ワードプロセッサについて

OpenOffice (OpOfと略記。http://www.openoffice.org) 続々続々です。OpOfのWP部分の特長が2つあります。まず、文字コードの混在が可能なこと（前号既述）とルビ付け（ruby：ふり仮名振り・ルビ用の活字、アゲートagate：5ポイント半の活字）の自由さです。かつてのDOS時代のWPのルビ付けは、ある意味で「付けばいい」といった程度のものでした。ふり仮名は、平仮名かカタカナのみ。ルビを振りたい位置も上で、左詰めのみでした。

これと比較すると、このOpOfのルビ付けは、なかなかのものです。たとえば、博物館の原稿執筆の際に当該館の住所表記に悩まされています。岡山天文博物館の住所は、浅口郡鴨方町本庄です。本庄の漢字2文字の上にルビを振ります。Altキー＋O＋Iで、ルビ付けに入ります（対象文字列・ルビ文字）。配置は、左揃え・中央揃え・右揃え・010・120の5種類から

選びます。左右中央の配置は、なんとなくわかりますが、数字の010、120に関しては、実践あるのみです。おかしかったら、escキーを押せばいいのですから。本庄には、当初は「本（ほん）庄（じょう）」と、埼玉県にある都市名と同様に振っておりました。したがって、配置は120を使用。念のため、座右（左）書の全国地名駅名よみかた辞典（日外アソシエーツ刊）をチェック。なんと、本庄および本庄中といった読みを含めて41カ所。40カ所は本庄（ほんじょう）ですが、当該天文博物館所在地は、本庄（ほんじょ）の読み方でした。因みに、岡山県邑久郡、真庭郡にも「本庄」はあります。地名の読みで、いちばん困るのは、何でもない「町」です。「ちょう」なのか「まち」なのかのチェックは、上記の座右書に頼っています。

ルビ配置について、010は、当該ルビ対象文字1字の時、中央揃え、2文字以上の際、当該対象文字の間隔をずらしながら左右揃え的に配置されます。120についても、ルビ対象文字が1字の際、中央揃え、2字以上の際は、対象文字間隔を少しずらして中央揃えのようです。010、120は、何を意味するのかわかりません。余談です。3年ほど前からヘルプとかマニュアルというものを、全然見る気がしないのです。最大の原因は、すぐにアウトになる携帯電話のバッテリーです。その都度、新機種へ移行。現在は、携帯なんて話せればいいのですが、カメラ付（犬の写真しか撮りませんが）のものです。マニュアルは、560頁（端から読む気もしません）。電車の中で見かける若人のように親指カチャカチャとはいきませんが、彼等と同様にマニュアル読まずとも何とか使いこなしています。パソコンのOS、ソフトも何とかなります。読めばわかるのではなく、わからなくなり、余計に混乱します。

閑話休題。ルビ付けの位置・ルビ用文字種については、次号でと思っています。

### ★Internetについて（博物館海外編-New York 13-）

36番街、マジソン通りにある博物館に行きました。The Morgan Library (http://www.morganlibrary.org) です。Morganとは、sea dweller（海の住民）という意味のウェールズ語だそうです。このJ.P.モーガン（モーガン銀行の創立者・1913年没）収集品を展示してあります。モーツアルトの自筆楽譜、ダビンチのデッサンを見たかったからです。入場料は8ドル。

（この項続く、乞ご期待）

## 洋書の歴史雑記帳〔XLII〕ドイツ学術受容の歴史(5) 鈴木陽二

## ◆ドイツとの出会い (2)

ケンペル以前でも10名を超えるドイツ人が来日した。最初はMichael Hohreiterという船乗りで、1614(慶長19年)平戸に来島した。1625(寛永2年)には、Christoph Carl Fernbergerという商人が平戸に来航し2週間逗留した。この2名のドイツ人滞在に格別のことはなかったが、続いて1637～38(寛永14～15年)に来日したブラウン(Hans Wolfgang Braun)は、日本に特別の事績を残している。ウルム市生まれの彼は、オランダ東インド会社の艦船ブレダム号の砲手として渡来し、オランダ商館に2年ほど務めた。

1637(寛永14年)に島原の乱が勃発したが、原城の攻撃にてこずった幕府は、オランダ商館に艦船の出動をうながし海陸から砲撃を加えた。しかしこの作戦は、艦砲が直射砲だったためほとんど効果がなかった。乱終焉後オランダ商館の説明で臼砲のことを知った幕府は、早速その製作を命じた。臼砲というのは、曲射弾道を持ち、重量砲弾を発射して要塞や城の攻撃に威力を発揮する大砲で、ヨーロッパで15世紀末ごろに発明された。ドイツのマキシミリアンI世は軍組織の核に砲兵隊を置き、主砲として巨大な臼砲を配備した。マキシミリアン5世治下の16世紀中頃には新しい発射法が開発され、ドイツはいわば臼砲先進国だった。

日本での大砲の初源は不明だが、大友宗麟はキリシタンから購入したり技術指導を受けて製造するなど早くから所有し、1560(永禄3年)には將軍足利義輝に献上し、その功績で守護職領を拡大している。また『信長公記』の天正6年(1578)の項に、石山本願寺攻めで信長に命じられた九鬼嘉隆の水軍が巨船に大砲を搭載し、雑賀水軍などを打ち破って毛利と本願寺の連絡を断ったことを記している。宣教師オルガンチーノは、信長の船団に大砲3門が搭載されていることをフロイスに書き送り、当時の日本の情勢に精通し銃砲の実情も把握していた彼は、大砲をどこから入手したのか不思議がっている。このころ日本は既に大砲鑄造技術が進んでいたようで、信長の大砲は恐らく国友鍛冶による鑄造だったと考えられている。キリシタンが関わっていたと思うのだが、16世紀末頃の長崎に、ポルトガル人技師が日本人職工を指導していた大砲工場があったことが、オランダの文献に載っているとい

う。家康は大砲の威力に強く関心を持ち、関ヶ原の戦いではウィリアム・アダムスに命じてリーフデ号搭載の艦砲を戦場に持ってこさせたりしたが、覇権を握るや大砲技術者を集め、また積極的に入手を図った。大阪冬の陣で徳川方は効果的に大砲を使用し、秀頼に和睦を決断させたのはその凄まじい威力だったという。

さて、幕府の命で臼砲を製造したのはドイツ人ブラウンだった。彼は鑄型を製作し日本の職人を使って鑄造したが、技術的にも設備も不十分で、質的にはいろいろ問題があったことが、平戸のイギリス商館長コックスの日記に見られる。こうして1638(寛永15年)に日本で最初の臼砲が製作され、翌年商館長のカロンをはじめ一行は江戸に赴き老中などが見守る中で試写を行った。持参した砲は大白砲が2門、小白砲が1門で、弾丸は60発だった。試写場は麻布の幕府鉄砲方井上左大夫の角場(練習場)で、現在の日赤病院下の辺りだと言う。結局目標には一発も当たらなかったものの重量砲の威力は十分に示せて、幕府から恩賞を賜って面目を施した。この臼砲は幕府の武器庫に収蔵されたが、そのうち一門は最近まで靖国神社遊就館に展示されていたが今は行方不明になっているという。

カロン(François Caron)は商館草創期の1619(元和5年)から1641(寛永18年)までの20数年を、炊事係見習を振り出しに第8代商館長の重責を担って日本で過ごし、キリシタン禁制やポルトガル人の追放など鎖国政策を固めつつあった幕府との関係、イギリス商館との軋轢など、不安定な状態にあったオランダ商館を差配して、世界でただ一つの交易国の位置を不動のものとした人物だった。1636に執筆した『日本大王国志』(オランダ出版は1645)は、彼が居留していた初期徳川政権下の国情をつぶさに記した実見記で、日本を紹介する最も初期の、またケンペルの著作が出版されるまでの唯一の書としてヨーロッパ各国語に訳され流布した。江戸期での輸入は、筆者の調査範囲では、シーボルトが1861(文久元年)に2度目の来日するとき搬入した大量の書籍の中に、ニュルンベルクで1663年に発行されたドイツ語版が含まれている。

〔参考文献：洞富雄『鉄砲―伝来とその影響―』／有馬成甫『臼砲術の伝来と日蘭の国交』／同著『火砲の起源とその伝流』(元丸善・本の図書館長)



# 海外出張・海外見本市視察

～格安航空券＋市内ホテルのお得な自由日程旅行プラン～

## 予約受付中の見本市(2004年2月現在)

### ★ LONDON INTERNATIONAL BOOK FAIR

開催時期：2004年3月14日～16日      開催地：ロンドン（英国）

### ★ PARIS BOOK FAIR

開催時期：2004年3月19日～24日      開催地：パリ（フランス）

### ★ MLA 医学図書館協会展

開催時期：2004年5月21日～26日      開催地：ワシントンDC（米国）

### ★ BOLOGNA CHILDREN'S BOOK FAIR

開催時期：2004年4月14日～17日      開催地：ボローニャ（イタリア）

### ★ BOOK EXPO AMERICA

開催時期：2004年6月4日～6日      開催地：ロサンゼルス（米国）

### ★ FRANKFURT BOOK FAIR

開催時期：2004年10月6日～11日      開催地：フランクフルト（ドイツ）

※各都市、ご希望のホテルや、会場へアクセスの良いホテルをご手配いたします

☆ 弊社では、下記見本市の手配を、毎年行っております ☆

LONDON BOOK FAIR（ロンドン）

FRANKFURT BOOK FAIR（フランクフルト）

PARIS BOOK FAIR（パリ）

HONG KONG BOOK FAIR（香港）

BOLOGNA CHILDRENS BOOK FAIR（ボローニャ）

BEIJING BOOK FAIR（北京）

BOOK EXPO AMERICA（ロサンゼルス）

TAIPEI BOOK FAIR（台北）

## お問い合わせ：株式会社ジェイワールドトラベル

JATA正会員（国土交通大臣登録旅行業第1359号）

TEL:03-3402-9955 / FAX:03-3402-9955 担当：藤代

URL:www.jw-trvl.co.jp / E-mail:tet@jw-trvl.co.jp

その他、早割り航空券やビジネスクラス・デイスカウトの手配や、国内出張なども扱っております。